

御原小学校だより

児童数 256名

<御原小学校の教育目標> 「志をいだき、人とつながり、未来を拓く子どもの育成」

【合言葉】「つながって、笑顔いっぱい！」

文責：中村 敬子

○5年 稲刈り体験！

10月31日(木)、秋晴れのもと、5年生が毎年恒例の稲刈りを実施しました。6月から取り組んできた「米作り体験」で、子どもたちは、JAの方から鎌の使い方を教わった後、早速稲刈りです。子どもたちは、競うようにどんどん稲を刈って行きました。後半は、刈った稲を脱穀していきました。今回も、地域の藤井誠様を始め、有志の方の協力の下、子どもたちが貴重な体験を安全に行うことができました。ありがとうございます。収穫したお米は、11月28日(木)の「みはらっこ集会」の日に、販売する予定です。



5年 稲刈りの様子

○3年 学年遠足(警察署・消防署見学)！

今年度、本校では10・11月に各学年ごとに学習内容に応じて校外学習と遠足を兼ねて実施しています。11月6日(水)は、3年生が社会科の学習と秋の遠足を兼ねて、学年遠足を実施しました。小郡警察署から三井消防署を見学した後、生涯学習センター横の七夕広場で昼食を取りました。お天気にも恵まれ、宝満川沿いの土手を歩いた子どもたちにとっては、秋を満喫した1日になりました。お家の方には、お弁当の準備をしていただき、ありがとうございました。



消防署見学の様子



警察署見学の様子



七夕広場での様子

○芸術鑑賞会「ないた赤おに」

1年に1回の芸術鑑賞会を11月8日(金)に体育館で行いました。全校児童が体育館に集まるのは、4月の歓迎集会以来でした。今回の芸術鑑賞会は、劇団ショーマンシップ名作劇場「ないた赤おに」です。この作品は、山の崖に一人で住む赤おにが人間と仲よくなりたいと考えるが、人間は怖がって赤おにに近づきません。そこに友だちの青おにが「村に行って僕が暴れるから僕をボコボコになぐれば、人間は君をよいおにと思うだろう」と名案を考え、赤おには人間と仲よくなります。しかし、心の中にぽつんと取り残されているものに気付きます。最後、4年生以上の子どもたちが「赤おにと青おにの友情の深さがわかりました。」等と発表しました。「感動した。」「涙が出てきた。」とつぶやきながら退場する姿も見られました。



芸術鑑賞会の様子

○教育条件整備署名活動へのご協力、ありがとうございました。

9月20日(金)の教育条件整備に関する学習会からPTA地区委員さんを中心に署名活動をしていただきました。今年度も、宝城中校区で3203名の署名をいただくことができました。ありがとうございました。11月11日(月)には、PTA会長肥山様といっしょに、本校区の取組や要望を小郡市に直接伝えることができました。

